

定例会7日目(3月16日)には、総務・文教厚生・経済建設の合同常任委員会を開催。提案された全ての議案について、慎重な審議がなされた。

## 白川水源周辺整備の内容は

〈今村竜喜議員〉

工事請負費6750万円が計上されているが、工事概要は。

〈企画観光課長〉

平成28年度で承認された地方創生の施設整備補助金を29年度に繰り越す。白川水源内のテナント建て替え、橋の架け替え等を計画している。



周辺整備イメージ

## 災害見舞金の内容は

〈丸野議員〉

平成28年度補正予算に8272万円が難入に組み込まれているが、その内容は。

〈総務課長〉

現在、村の振興の為に送られた支援金が2億8272万1千円ある。その内2億円を災害復興基金に積み立て、今回残りを歳入として計上し、基金化する。

## 庁舎統合後の支所業務は

〈立石議員〉

29年度から役場支所が廃止される。庁舎統合で、各証明書の発行等で村民が不便にならないか。

〈総務課長〉

数年来、新庁舎への業務一本化を協議し、村民からの理解も得られたと考えている。しかし、利便性の低下を防ぐ為に、新たに郵便局への業務委託等の協議に入っている。

## 地域開発補助の中身は

〈立石議員〉

同和对策で地域開発補助費540万円が計上されている。その中身は。

〈人権対策課長〉

部落解放同盟、全日本同和会、自由同和会の村内3団体に對して、毎年180万円ずつを活動費として助

成している。

〈立石議員〉

既に同和对策の法案は失効している。自分達の活動の為に、村が補助金を出すのは問題ではないか。

## 仮設住宅の修繕費は

〈柝原議員〉

修繕費に254万円が計上されているが、その説明を。

〈建設課審議員〉

現在、このことという修繕は必要ない。一年間を通して軽微な維持補修が発生した際に、速やかな対応を図る為の予算計上である。

## 災害公営住宅の進捗は

〈柝原議員〉

今回、設計費と用地取得費が計上されている。家賃等の入居条件は決まっているのか。長陽エリアのみならず、白水や久木野も用地選定に広げてはどうか。

〈建設課審議員〉

まずは長陽地区の3カ所でアンケートを取り、入居希望戸数が50戸と決まった。再度、希望者へのアンケートで家賃も決めたい。将来的な事や希望者の声も参考に、これから場所の選定を進めたい。

〈柝原議員〉

家賃や場所を確定させないとアンケートの効果も出ない。スピード感

を持った対応が必要だ。

## 地域で子育て支援できる仕組みを

〈太田議員〉

これまで創設を要望してきたファミリーサポート制度。新年度では17万円が予算計上されているが、その内容は。

〈住民福祉課長〉

昨年度も計上していたが震災対応で全く出来なかった。29年度で再度計上し、講演会や研修に参加し準備を進めたい。

〈太田議員〉

若い移住家族の為に、必要な制度。早期導入に向け、補正予算を組むぐらい力強く推進を。

## 仮設店舗の運営は

〈工藤議員〉

あそ望の郷駐車場での仮設店建設は疑問だ。広げた駐車場に建設するのは二重工事ではないか。使用期間は何年か。入居条件はあるのか。撤去が必要になった場合、費用の見通しは。

〈企画観光課長〉

震災後、中小企業基盤整備機構からの提案で進めた事業。久木野地区では3カ所から選定。入居者の希望、造成費が不要の点から、あそ望の郷駐車場に決まった。入居者との契約は進めていないが、3年を目途に退